

からだの しくみを知ろう

心臓の情報源 心電図検査

今回は心電図検査のお話です。心臓は、全身に血液を送り出すポンプの役目をしていて、拡張と収縮を繰り返しています。この時に発生する微弱な電流を、波形として記録したものが心電図といえます。

両手・両足・胸部に電極を取りつけ、体から流れる電気を機械にとりこみます。機械から体に電気を流す事は無いので、痛みもなく、安静にしていれば数分で終わります。

心電図をとると、心臓のポンプ機能が正常に働いているか、心臓の筋肉に栄養や酸素を送る血液がスムーズに流れているかなど、心臓全体の働きを調べることができます。組合員健診のオプションにも入っている心電図。非常に簡単な検査ですが、心臓の情報がつまっているのです。

